



～子どもたちを感染症から守るために～

予防接種を受けましょう！

令和5年度版

予防接種を受ける時に病院に持っていくもの

- 母子健康手帳
- 予診票
- 健康保険証



予防接種を受ける前に・・・

- 年齢・体調に合わせて日程を計画し、市内の予防接種実施医療機関（紙面裏の一覧表）で接種してください。
※子育て支援アプリ「ぼけっとすくすく」を使うと、予防接種スケジュール管理に便利です。
ダウンロード方法等の詳細は、右のQRコードから、市ホームページをご覧ください。
- 予診票と予防接種の説明書『予防接種と子どもの健康』は、市が実施している「こんにちは赤ちゃん訪問」で配布しています。
また、こども家庭課・各支所・予防接種実施医療機関にも置いてあります。
説明書を必ず読んで、効果や副反応、注意事項を確認してから接種しましょう。



定期予防接種の詳細はコチラ
(市ホームページ)



ぼけっとすくすく詳細はコチラ
(市ホームページ)

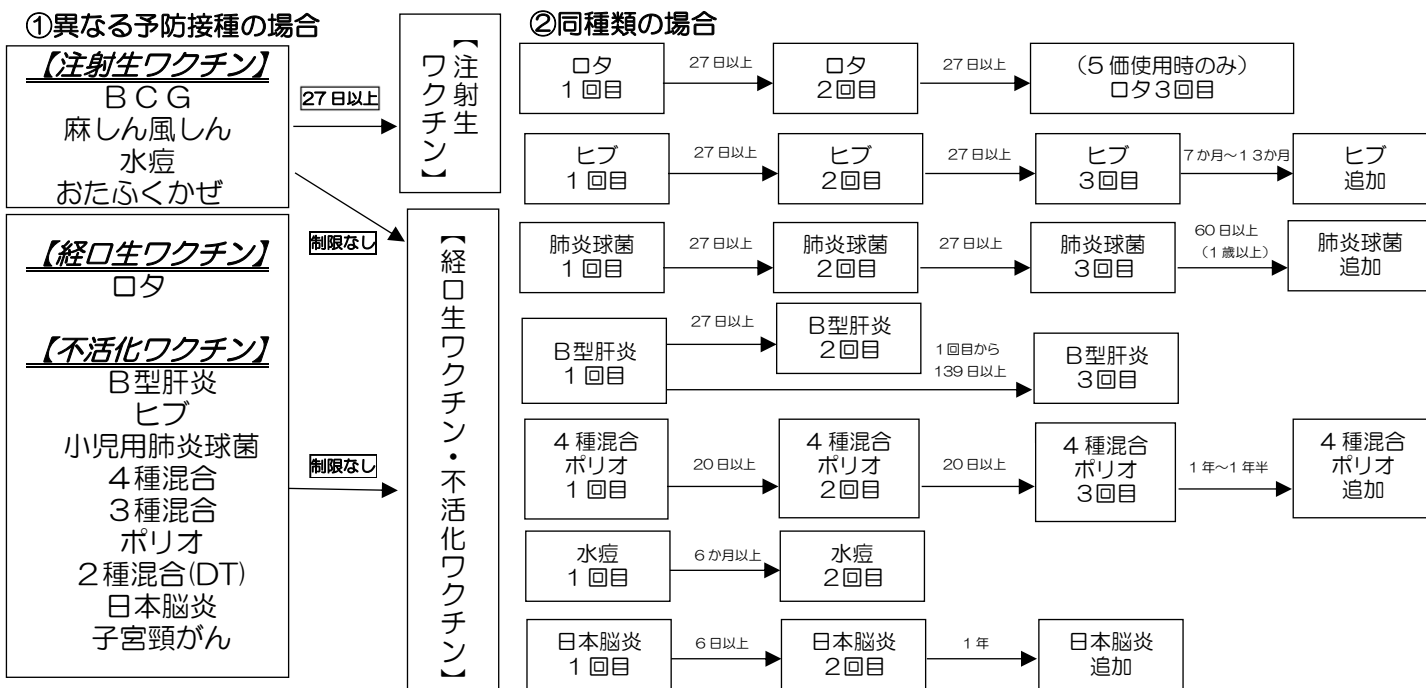
東広島市以外で予防接種を受けたい場合は・・・

- 事情により市外で接種を希望される方は、**事前に手続きが必要となります。**必ずこども家庭課又は支所（福富支所を除く）にご相談ください。 ※市外で受ける場合は、自己負担がかかることがあります。

感染症にかかった後の予防接種は・・・

- 感染症（はしか・みずぼうそう・突発性発疹など）にかかった場合や、けいれんをおこした場合は、それぞれ一定の期間をあけて接種することが望ましく、かかりつけ医の接種許可が必要な場合があります。必ずかかりつけ医に相談するようにしましょう。

予防接種を受けた後、次の予防接種を受けるための間隔のあけ方（標準的な接種例）



- 予防接種は法律の改正などにより、接種時期や受け方が変わることがあります。変更時の情報については広報「東広島」等で随時案内していきます。

【問い合わせ】 東広島市 こども家庭課 母子保健係 平日 8:30～17:15

〒739-8601 東広島市西条栄町8-29 TEL (082) 420-0407・FAX (082) 424-1678

黒瀬支所 福祉保健課 0823-82-0220 豊栄支所 地域振興課 082-432-2563

河内支所 地域振興課 082-437-1109 安芸津支所 福祉保健課 0846-45-2065

定期予防接種一覧(接種対象年齢内であれば無料)

原則的に受けたほうがよいとされているものです。病気にかかりやすい時期を考慮して、法律によって種類と対象者、接種期間が定められています。対象対象年齢のうちできるだけ接種しましょう。

予防接種名	接種対象年齢	望ましい接種開始時期	接種開始年齢	接種回数	接種間隔
ヒブ	生後2か月～5歳未満 ※接種開始時の年齢により接種回数異なる。	生後2か月～7か月未満	生後2か月～7か月未満 (標準的な接種スケジュール)	初回3回	27日以上、標準的には56日までの間隔をあけて
			追加1回	初回接種終了後、7か月から13か月の間隔をあけて	
			初回2回	27日以上、標準的には56日までの間隔をあけて	
追加1回	初回接種終了後、7か月から13か月の間隔をあけて				
小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳未満 ※接種開始時の年齢により接種回数異なる。	生後2か月～7か月未満	生後2か月～7か月未満 (標準的な接種スケジュール)	初回3回	27日以上の間隔をあけて
追加1回	初回接種終了後、60日以上の間隔を置いて、生後12か月から15か月未満				
初回2回	27日以上の間隔をあけて、生後12か月までに				
追加1回	初回接種終了後、60日以上の間隔を置いて、生後12か月から15か月未満まで				
1歳～2歳未満	2回	60日以上の間隔をあけて2回接種			
2歳～5歳未満	1回	—			

※ 生後2か月～7か月未満で接種を開始し、初回接種を生後12か月までに完了できない場合は、残りの初回接種を行いません。初回接種に係る最後の注射終了後、27日以上の間隔を置いて追加接種は可能です。

※ 生後2か月～7か月未満で接種を開始し、初回接種を2歳までに完了できない場合は、残りの初回接種を行いません。また、初回2回目の接種が生後12か月を超えた場合、初回3回目の接種は行いません。追加接種は可能です。

※ 生後7か月～12か月未満で接種を開始し、初回接種を2歳までに完了できない場合は、残りの初回接種を行いません。追加接種は可能です。

予防接種名	接種対象年齢	望ましい接種時期	接種回数	接種間隔	備考	
ロタ	1価：ロタリックス	生後6週から24週 (初回接種は14週6日まで)	2回	27日以上	経口ワクチンです。どちらか1種類のワクチンを選んで接種を完了させます。	
	5価：ロタテック	生後6週から32週 (初回接種は14週6日まで)	3回	27日以上		
B型肝炎	1歳未満	生後2か月～9か月未満	2回	27日以上あけて	※HBs抗原陽性の母親から出生した乳児でB型肝炎ワクチンの投与(抗HBs人免疫グロブリンを併用)の全部又は一部を受けた方は対象外です。	
1回	1回目から139日以上あけて					
ジフテリア百日せき破傷風ポリオ(4種混合)	1期初回	生後2か月～7歳6か月未満	3回	20日以上標準的には56日まで	2期は、ジフテリア・破傷風の2種混合となります。	
1期追加	生後2か月～7歳6か月未満	1期初回接種終了後、12～18か月未満 1期初回3回接種後6か月以上の間隔をおく	1回	—		
2期(2種混合(DT))	11歳～13歳未満	11歳	1回	—		
BCG	1歳未満	生後5か月～8か月未満	1回	—	結核の予防を行います。	
麻疹・風しん混合(MR)	1期	1歳～2歳未満	1回	—	1歳になったらできるだけ早めに受けましょう。	
	2期	小学校就学前1年間の首で5歳以上7歳未満	1回	—	春から夏にかけて流行します。忘れずに早めに受けましょう。	
水痘(水ぼうそう)	1回目	1歳～1歳3か月未満	1回	—	1歳になったらできるだけ早めに受けましょう。	
	2回目	1歳～3歳未満	1回	3か月以上		
日本脳炎	1期初回	生後6か月～7歳6か月未満	3歳	2回	左記の年齢外でも、勧奨の差し控えにより接種機会を逃した20歳未満の方(※特例対象者)は、不足回数分を接種できます。	
	1期追加	生後6か月～7歳6か月未満	4歳 (1期初回終了後6か月以上、概ね1年後)	1回		—
	2期	9歳～13歳未満	9歳	1回		—
子宮頸がん(女子)	定期接種	小学6年～高校1年生	中学1年生	【15歳未満】 (2価・4価)3回 1回目接種から1か月後または2か月後に2回目接種。 1回目接種から6か月後に3回目接種。 【9価】2回 1回目接種から6か月以上あけて2回目接種。		
キャッチアップ接種	平成9年4月2日～平成19年4月1日生	勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方は、不足回数分を接種できます。	【15歳以上】 (2価・4価・9価)3回 1回目接種から1か月後または2か月後に2回目接種。 1回目接種から6か月後に3回目接種。			

任意予防接種

おたふくかぜ	対象者：1歳から2歳未満 助成金額上限：6,000円(医療機関によっては、一部自己負担があります) ※市外で接種を希望される人は事前に手続きが必要です 詳しくはコチラ(市ホームページ)	
--------	--	--

子宮頸がん
予防接種
詳細は
コチラ
(市ホームページ)

